



ふるさと日野の四季彩 — 写友会ひの —

わだち
轍

日常生活にある風景を、写真の技法で切り取り、作品化することに心がけています。この作品は、凍てつく路面に程よく積もった泡状の雪模様と、幾何学的に描かれた轍を、できる限り余分なものを排除し、単純化することによって抽象化し、季節感のある作品に仕上げたものです。

写友会ひの副会長 岡本勝美

オシドリ
にゅす
VOL.191
〜お客様の目に涙〜



羽ばたきまして、おめでとう

【撮影者】林哲三郎さん（広島県安芸郡）

「10年越しの願いがかなった。ずっと見たかった」と滋賀県からのお客様。車を飛ばして来られました。エサ場に集まるオシドリに涙が止まらない様子でした。オシドリが一斉に羽ばたくと霧のようなしびきを浴びます。それでも離れられませんでした。もう外は真っ暗。車を見送りながら「滋賀の犬上ダムのおシドリによろしくね」と言う。「エッ。行かれたことがあるの?」とびっくりなさっていました。お客様とのこんなひとときは、ボランティア冥利に尽きます。犬上ダムのヤナギの木で休むオシドリ。それは一幅の絵でした。

【連絡先】オシドリグループ事務局

森田（電話72・0271）